

2 子育て家庭の視点

子どもが心身ともに健やかに育つためには、すべての子育て家庭が安心して子育てできることが重要です。しかし、仕事と家庭生活を両立できる環境が進まないことや、核家族化、地域における連帯感の希薄化が進む中で、育児への不安や負担感が増大している傾向も見受けられます。少しでも子育ての負担感が軽減され、子どもの成長に喜びを感じることができるよう、子育て家庭の視点に立って取り組みます。

基本目標と主な事業

本町の子ども・子育てを取り巻く現状と課題を踏まえ、基本理念を実現するために、次の5項目を基本目標とし、総合的に施策を推進します。

基本目標 1

地域における子育て支援

すべての子育て世帯が妊娠から出産、乳幼児期の育児を通して、地域で適切な助言や公的なサービスを受けられるように、子育て支援体制の充実を図ります。また、気軽に相談できる場を提供することにより、必要な世帯に支援が行き届き、身近な地域で親子を応援できる体制を整備します。

3 地域社会からの視点

子どもの健全な成長には、家庭・学校・地域等、社会の様々な場面で社会性が育まれることが必要です。そして、子どもたちの成長に望ましい環境を整備していくことは、社会全体の責任です。保護者が子育ての第一義的責任を持つということを前提としながら、社会全体が子育て支援に関わっていくことが必要です。

施策の方向1 子育て支援サービスの充実

主な事業 乳児全戸訪問事業 養育支援訪問事業 ファミリー・サポート・センター事業 放課後児童クラブの運営 一時預かり事業 地域子育て支援事業 保育園における子育て相談 子育て健康相談 家族ふれあい事業

施策の方向2 保育サービスの充実

主な事業 保育事業（延長保育 乳児保育 障がい児保育） 保育園の施設整備の整備 保育園地域活動事業

施策の方向3 子育て支援のネットワークづくり

主な事業 子育て情報の提供による周知・参加促進（ホームページ、広報、チラシなどの活用）

施策の方向4 児童の健全育成

主な事業 児童センター・児童館運営の充実 放課後児童クラブの運営 放課後子ども教室の運営 ふれあいひろば事業 スポーツ少年団活動の支援 子育て家庭優待事業（はぐみんカードの配布） 適応指導教室の充実 青少年相談



基本目標 2

母親や乳幼児の健康の確保・増進

安心して健やかな子どもを生み育てることができるように、安全で快適な妊娠・出産環境を確保します。乳幼児期から思春期までの子どもの健やかな成長を支援するための保健医療体制の充実を目指します。

施策の方向1 子どもや母親の健康の確保

主な事業 妊婦健康相談 あかちゃん相談 子ども健康相談 乳幼児訪問妊産婦・乳児健康診査 あかちゃん広場 ニューファミリー教室 ブックスターゲット事業

施策の方向2 食育等の推進

主な事業 食育ひろば 保育園・学校における食育の推進

施策の方向3 思春期保健対策の充実

主な事業 思春期の健康教育・相談

施策の方向4 小児医療の充実

主な事業 子ども医療費の助成